

画像処理および画像認識に関する研究

研究概要

デジタル画像のヘイズ除去

画像中に存在する霧やもやなどのヘイズを画像処理により除去する研究

屋外の監視カメラや事故予防の車載カメラなどでは、気候や湿度の関係により、画像中に霧などの霏(ヘイズ)が写りこんでしまう。

画像処理によりこのヘイズを除去する。



入力画像



提案手法

眼底動画像解析による脳内血管の動脈硬化予測

眼の網膜血管の状態から、脳血管の状態を推定することで動脈硬化の予測を行う

眼底は唯一、血管を非侵襲的に観察することができ、動脈硬化、高血圧症などの早期発見が可能である。しかしながら、医師が眼底画像を詳細に検査することは時間的に困難である。

眼底画像のコンピュータ支援診断システムの開発



眼底画像



診断支援システム

企業メリット ・ 画像処理および画像認識に関する研究

キーワード 画像・信号処理, コンピュータビジョン, パターン認識, 医用画像

主要な研究テーマ

- ・ デジタル画像中のヘイズ除去
- ・ 眼底動画像解析による脳内血管の動脈硬化予測
- ・ 眼球の硝子体混濁度の評価

技術相談に応じられる分野

- ・ 画像処理アルゴリズム
- ・ データ解析

利用可能な装置等

所属学科: 情報工学科 職名: 准教授
氏名: 古川 翔大 Furukawa Shota
TEL: FAX:
E-mail: furukawa@kagoshima-ct.ac.jp
所属学会: 電子情報通信学会
研究分野(専門分野): 画像処理, パターン認識